

令和2年度NPO活動推進補助金 活動報告書

事業名	コロナ禍におけるNPOのオンライン対応・知見共有化事業
団体名	NPO法人アカツキ
法人設立年月	2012年8月1日
団体の目的	<p>この法人は、私たち一人一人の当事者意識から生まれる市民活動が、より良い社会の創造と問題解決において必要不可欠だと考え、そのプロセスに参画する担い手を増やす事業、また、非営利団体及び市民団体の活動を促進する事業を行うことにより、個人と社会との関係性を再構築し、市民が自由と主体性を持って関わっていくことができる社会の実現へ寄与することを目的とする。</p> <p>(定款第3条より)</p>
主な活動	<p>(1) 非営利団体・市民団体及び社会的企業等を対象とした、対話と議論を共に育むコンサルティングと、その技術を社会に広く展開するための販売事業</p> <p>(2) 市民社会を担う人材及び団体の育成にかかるセミナー・研修・ワークショップ等の実施とともに、互いに支え合うコミュニティを構築する事業</p> <p>(3) 市民活動とそれらを取りまく社会環境の調査・研究及びその成果物の発信・出版事業</p> <p>(4) 市民活動団体の経営を支援するための助成金拠出及びそれに資する財団・企業・自治体等と連携した助成プログラムの開発・改善事業</p>

(事業を通して解決した(改善に向かった)課題, 対象者に見られた変化等)

NPOの知見やノウハウを紹介する冊子は、全国各地の中間支援NPOにより、委託や補助事業としてたびたび制作されているが、実際に現場NPOに活用されているケースは非常に少ない。今回も同じ轍を踏むことがないように、企画設計段階で時間をかけて工夫を凝らした。

コンセプトは「読まず見る記事へ」ポイントは以下の3点である。

- ①SNS時代に長々とした文章は読まれないため、工夫説明を絞り、一つのセンテンスごとに分解し、Twitter140文字程度に収めた。
- ②オンライン事業の写真はZoomの画面共有など単調になりがちなので、イラストを挿入して現場の雰囲気表現した。
- ③事業のオンライン化による成果や、事業そのものの構造解説は文章ではなく、図表を活用し直感的に理解しやすいものにした。

情報の本質を失わないまま圧縮するための工夫、団体側の理解を得るための努力を行った結果、これらを実現することができ、全10団体とも、PC画面のスクロールなく、1画面で全体を「見る」記事をつくることができた。

但し、前述の通り、制作スケジュールが大幅に後ろ倒しになったため、情報の普及とオンライン化の啓発については十分とは言えない結果となった。事例報告オンラインイベントの参加費を有料(1,000円)に設定していたことも、決済の手間など参加のハードルを上げることになってしまったと分析している。

補助事業の
概要

イベント参加者からは、「刺激を受けた」「自団体でも取り組みそう」等の前向きな声が聞けたため、Webページを制作して終わりではなく、イベント等でこちらから届けに行く工夫があれば、広がる可能性はあるという手応えは感じている。

本事業を通じて、全国のNPOからオンライン事業の工夫を集めることができた。特に重要なのは、深い知識で高度な仕組みを構築したりや、高額な機材を購入することではなく、ちょっとした発想の転換や、事前のテスト、役割分担、数千円程度の備品の購入、知っているだけで大きく変わる工夫であった。

Zoomなどのオンラインツールはこの一年でかなり普及したが、便利に使う方法や、受援者目線での改善はまだまだであり、ITツール利用に対する心情的な反発も多く聞かれる。

しかし、今回の取材先のほぼ全ての団体は、対面からオンライン化への「全面移行」や「対面が不要」とは全く言っていない。コロナ禍においてあくまでも、事業を補填し質を一定に担保することや、選択肢を増やすことだという捉え方だ。

技術や知識面だけではなく、これらの考え方や前提も含めて、これから現場のNPOに伝えていくことが重要と思われる。

次年度の中では、今回の補助事業の中で十分に実施しきれなかった事例報告オンラインイベントを再度無償で開催し、併せて新聞社へのプレスリリースなども行うことで、より情報の現場への周知を行っていきたい。

オンライン対応NPO事業紹介

online_activity



グリーンシティ福岡
『ZOOM de かんさつ
会』



学生ネットワークWAN
『福岡オンライン合同説
明会』



東京レインボープライド
『おうちでプライド』



ふくおかFUN『ダイバー
先生』



きずなメールプロジェクト
『きずなメール事業』



そだちの樹『ここライ
ン』



青少年自立援助センター
YSCグローバルスクール
『オンライン授業』



九州大学ソーシャルア
トラボxニコちゃんの会
『オンラインワークショ
ップ』



山王学舎『リモート居場
所事業』



ビルコン『ビルコンル
ム』

匿名OK

使える制度を把握

地域の資源を案内することも

電話番号は聞かない

匿名フォームに入力して、確認メールを送ってください。

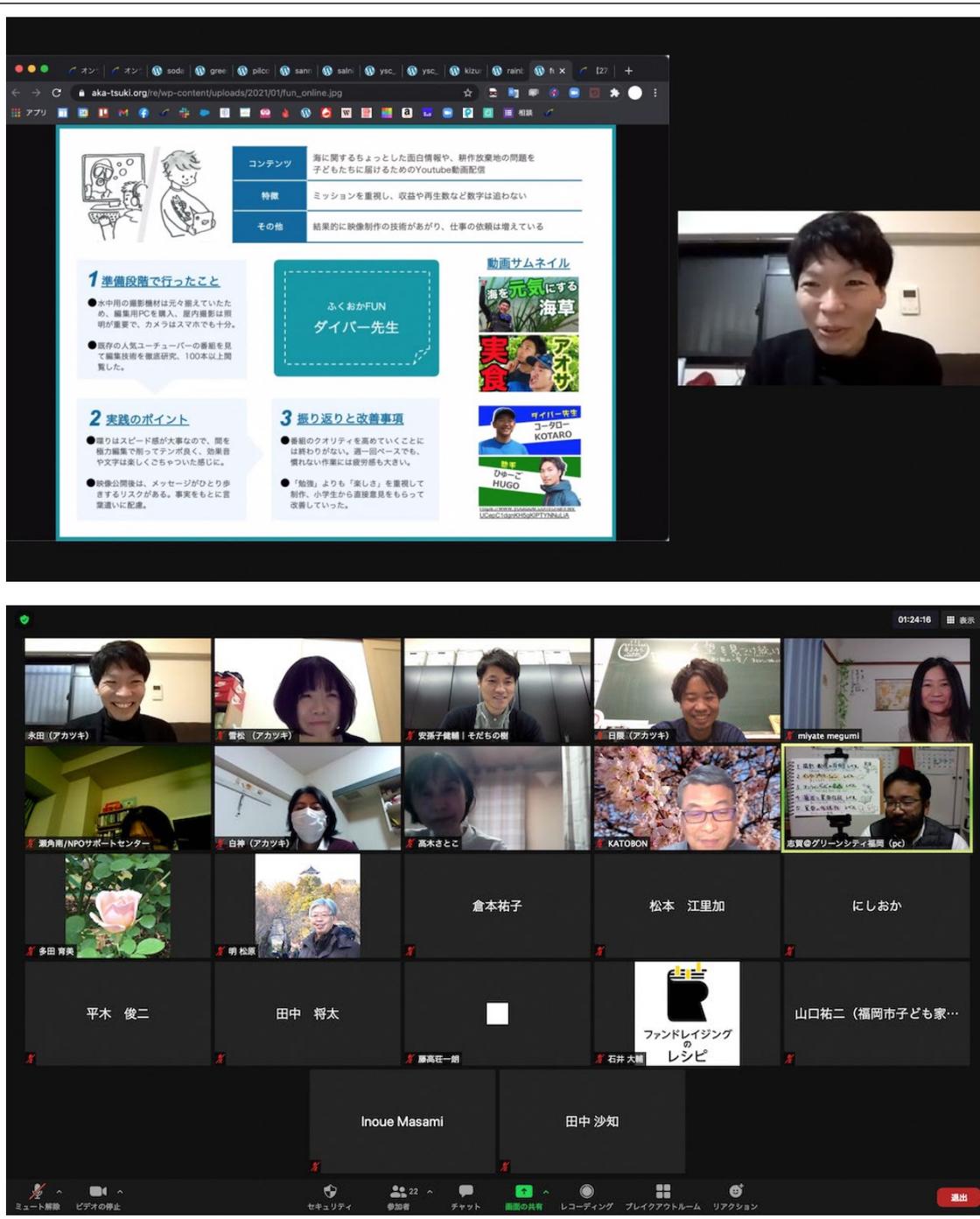
匿名部（ニックネームでもOK）
けんすけ

性別
 男 女 その他

メールアドレス
office@sodachinski.org

電話番号
聞かない

登録する リセット



補足(1)上記項目を満たしていれば、本様式以外を使用しても構いません。別紙記載例を参照してください。パワーポイント等で作成される場合は、10ページ以内とします。

(2) 活動写真を2、3枚程度添付してください。

(3) この報告書は、市ホームページに掲載するとともに、寄付者に送付している活動報告書を作成する際に活用させていただきます。